

うらのくみ子 COLOR=COLOUR

Kumiko Urano

TOPOS  
http://toposnet.com

2021 October ~ December  
トポスパブリック

蝶の心臓





「リンゴは本当に赤いの？」

私が見ているリンゴの色と、あなたが見ているリンゴの色は実は違うかもしれません。

色の見え方は、人によって違うことを知っていますか？

「色覚特性」「色覚異常」「色盲」と呼ばれることもありますを持つ人は、日本人の男性は20人に1人、女性は500人に1人程度といわれています。また色覚の種類も多様で、いろいろな色覚個性をもつ人がいます。割合としては意外と多いですが、身近にいても気が付かないことがほとんどだと思います。

私の夫もその一人で、私とは見えている色が違います。そんな個性の違う私たちでもお互いが楽しむことができるアートを作りたいと思いました。

今回の展示は使う色を8色に絞り、さまざまな個性を持つ人もフラットに楽しめる作品を目指しました。

それぞれ見え方は違って、いろんな方楽しんでいただけたら幸いです。

色覚も単なる「個性」であり、そこに優劣はないと思います。しかし「多数派」を軸とするこの社会では、当人にしかわからない不便もあるかもしれません。

どんな個性があっても、目に映るものをありのまま楽しめる、そしてお互いに助け合える社会になっていけばいいなと願っています。

うらのくみ子



Way of color

うらのくみ子 Kumiko Urano

1988年 東京生まれ、長野市在住。  
2013年 切り絵の存在を知り独学で始める。  
2019年 萱アートコンペ出展を機に作家として活動を始める。

受賞歴

2019.10 萱アートコンペ2019 入選  
2020.02 第17回 長野灯明まつり ゆめ灯り絵 入選

出展歴

2019.12 「空からの小さな手紙」(東京)  
2020.03 Hana Marche(東京)  
2020.08 個展(長野)  
2020.08 「第2回 切り博」(大阪)  
2020.09 「つくし賞 作品公募展」(愛知)  
2020.10 「漆黒切り絵展」(大阪)  
「小さなアート展 vol.4 -art for happiness-」(長野)  
2020.11 BECK'S COFFEE 長野店 店内展示 (長野)  
「SV2020」(長野)  
2021.08 「カクサブ展」(戸倉)

その他

2021.08 「カヤート展」アートディレクター担当(戸倉)



柶目

クリニックと現代作家が互恵的に社会環境を創出するこの企画は、来院された方々は勿論、医療従事者ならびに、視覚芸術作品の癒しの機能性をはかる作家を交え、従来の共有空間をよりよきものとするための試みとして発想されました。三ヶ月毎に入れ替わる作家作品を、お楽しみいただければ幸いです。

医療法人 北島眼科クリニック 理事長 北島秀一



医療法人北島眼科クリニック  
〒381-0042 長野県長野市稲田 3-13-1  
phone : 026-213-0205 / fax : 026-213-0206  
<http://kitajima-eye.com>  
\*インフォメーションページにてアーカイブを参照できます。  
<http://kitajima-eye.com/information.html>

\*展示作品は、展示期間終了後のお渡しにて販売可能です。  
\*展示作品に関するお問い合わせ トボス企画責任 町田哲也 / クマサ計画 藝術と思想  
長野県上水内郡飯綱町川上2755-950 〒389-1226 phone 026-405-7519